

事業報告書

部 門	めばえ ・ はばたき 市民提案部門 行政提案部門								
提案事業の名称	障がい者の青年期を考えよう inいちご一会								
実施団体名	特定非営利活動法人 いちご一会								
市担当課名	市民活動推進課								
総事業費	273,143円	市の負担額	224,000円						
【事業の目的、内容】									
<p>障がい者の青年期の学びである「専攻科」や「学ぶ作業所」について、多くの方に知っていただくために、和歌山県から3名の方を講師に招いての講演会(2日)と、より深く知っていただくための勉強会(1日)を計3日開催しました。</p>									
【参加者人数】 一般市民参加人数・スタッフ人数等									
(のべ人数で記入 例:5人×10日=50人)									
<table border="0"> <tr> <td>講演会参加者数</td> <td>勉強会参加者数</td> <td>スタッフ</td> </tr> <tr> <td>1日目 39人 2日目 44人 15人</td> <td></td> <td>3人×3日=9人</td> </tr> </table>				講演会参加者数	勉強会参加者数	スタッフ	1日目 39人 2日目 44人 15人		3人×3日=9人
講演会参加者数	勉強会参加者数	スタッフ							
1日目 39人 2日目 44人 15人		3人×3日=9人							
【当初の事業計画との変更点とその理由】									
<p>講演会前に、事前の勉強会を予定していましたが、独自でスタッフのための勉強会を開催したため、開催しませんでした。当初計2回の勉強会を予定していましたが、講演会後の1回のみ勉強会実施となりました。</p>									

【事業実績】

・ 広報活動

講演会開催前の広報活動としてフライヤーを作成しました。講師の方に協力をいただき、目にとまりやすく、わかりやすいフライヤーを作成することができました。多くの方々にフライヤーを見ただけで、専攻科について知ってもらうことができました。

マスコミにも取り上げられました。

講演会開催案内の記事が掲載されました。(6月27日 山陽新聞)

講演当日テレビ取材を受けました。(7月4日放映 倉敷ケーブルテレビ)

・ 講演会 平成26年7月4日(金)・5日(土) まびいきいきプラザにて

参加者 1日目 39人 2日目 44人

講師3人(小畑 出口 榎本) スタッフ3人(田中 中原 服部)

講演会では、講師として大学講師、現場責任者、保護者の代表の方に来ていただき、それぞれの立場での話を聴くことができました。障がい者が豊かな生活を送ることの意味を深く考えさせられ、専攻科へのイメージを具体的に与えることができました。

・ 勉強会 平成26年8月2日(土) まびいきいきプラザにて

参加者 15人

講師1人(小畑) スタッフ3人(田中 中原 服部)

勉強会では、約1時間の講師の講演の後、参加者に質疑応答と感想を発表する時間を設けました。参加者全員が発言する機会を設けたことで、青年期の豊かな生活について、一人一人がより深く考えることができました。障がいのある子ども達の将来を考えるきっかけづくりとなりました。

本事業の当初の目的であった「福祉の専攻科」を岡山で広めることができました。

講演会と勉強会では、講師と共に、岡山での高等部卒業後の学びについて一緒に考えることができました。

参加者の中には保護者以外にも、支援学校の教師の方も数名参加いただきました。教師の間でも、卒業後の新たな進路先として専攻科を認知してもらうことができました。

収支精算書

(収入の部)

(単位：円)

項目	① 予算額	② 収入済額	主な収入の内訳
参加費	5,000	7,500	勉強会@500×15人
会費からの繰入金 ※ 1	75,000	41,643	
その他	0	0	
市補助金	270,000	224,000	△46,000
合計	357,000	273,143	

※1 会からの拠出金を含む

(支出の部)

(単位：円)

区分	項目	① 予算額	② 支出済額	主な支出の内訳
経費 ①	人件費	26,000	19,060	アルバイト (計 16,800 円) @700×4H×2人×2日=11,200 (講演会) @700×4H×2人×1日=5,600 (勉強会) 旅費 (計 2,260 円) くらしきまちづくりびと展交通費 @320×2 (往復) ×2人=1,280 (1日目) @320×2 (往復) =640 @170×2 (往復) =340 (2日目)
	報償費	120,000	111,370	講師謝礼 (源泉徴収額含む) @22,274×3日=66,822 @11,137×2日=22,274 @11,137×2日=22,274

	旅費	94,000	77,600	交通費 (計 60,820 円) 1日目・2日目 高速料金 南紀田辺～総社 @6,870×2 (往復) =13,740 ガソリン代 1km 20円 365km×20円×2 (往復) = 14,600 新幹線、電車 大阪～新倉敷 @7,010×2人=14,020 3日目 和歌山～新倉敷 @9,230×2 (往復) =18,460 宿泊費 (計 16,780 円) @5,320×2人=10,640 @6,140×1人=6,140 (駐車場代込み)
	消耗品費	6,000	13,836	コピー用紙 12,720円 封筒 900円 マーカー 216円
	印刷製本費	25,000	7,870	印刷代
	通信運搬費	16,000	1,572	切手代 1,222円 レターパック 350円
	保険料	0	0	
	使用料及び賃借料	0	0	
	業務委託料	20,000	18,000	フライヤー作成デザイン料
	食糧費	0	0	
	その他		80	振込手数料
	小計 ①	307,000	249,388	
経費 ②	報償費・人件費	36,000	18,000	職員休日手当 @6,000×1人×3日
	食糧費	14,000	5,355	飲食代
	旅費		400	駐車場代
	小計 ②	50,000	23,755	
	合計	357,000	273,143	

(記入上の注意)

- ※ 予算額は、協定書に添付した収支予算計画書 (様式3号) の内容を記入してください。
- ※ 領収書と現金出納簿を御用意してください。